

## 執筆者紹介（五〇音順 肩書きは執筆時）

沖	清豪	早稲田大学文学学術院教授
大日方	純夫	早稲田大学文学学術院教授 早稲田大学文学学術院センター所長
寫田	修	早稲田大学文学学術院センター助手
戸村	理	國學院大學教育開発推進機構准教授
廣木	尚	早稲田大学文学学術院センター講師（任期付）
藤井	なつみ	早稲田大学文学研究科日本史学コース修士課程
宮崎	里司	早稲田大学国際学術院日本語教育研究科教授
渡邊	剛	早稲田大学文学学術院センター非常勤嘱託 早稲田大学本庄高等学院非常勤講師

## 編集後記

第五一卷をお届けします。諸般の事情により、刊行が遅延したことをお詫び申し上げます。

本巻には、二論文を収録することができました。沖清豪氏には、「一九八〇年代以降の大学政策とその大学への影響…二各論（学生支援）」を、前巻掲載の「総論」に引き続き、執筆いただきました。また、宮崎里司氏には、「早稲田の持続可能なグローバル展開事業実践…日越大学日本語教育支援を例に」を寄せていただきました。

『早稲田大学百五十年史』編纂事業の成果としては、第四回早稲田大学文学史セミナーの記録（戸村理氏講演、故・岩波哲男氏（元文学部教授）の手記などを掲載しています）

加えて、本巻では、資料の紹介に紙幅を割きました。小野梓書簡（丹尾安典氏寄贈）、津田左右吉書簡（吉田嘉清氏寄贈）、小山松寿関係資料は、いずれも、近年、センターに新たに収蔵された資料です。

末筆ながら、本巻編集に当たってお力添えをいただきましたみなさまに、この場をお借りして改めて御礼を申し上げます。ともに、引き続き関係各位のご協力をよろしくお願い申し上げます。

（編集担当一記）